



平成25年  
4月

撮影地：岡山市東区瀬戸町

コメント：10年ほど前の瀬戸町の穏やかな春風景です。

〈吉井外科医院 吉井康哲先生〉

## 〈赤磐医師会病院基本理念〉

- 🌸 心のかよう、温かみのある医療の提供に努めます。
- 🌸 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- 🌸 かかりつけ医と連携を深め、地域と共にある病院を目指します。



# 新任のご挨拶



医師 佐能 昭

この度、当医師会病院で、来年度開設される回復期リハビリ病棟の担当医として赴任させていただくことになりました。今年度は、療養病棟を担当させていただくよう仰せつかっています。

私は、1980年岡山大学医学部を卒業し、医局に属さず、同級生4人で広島県福山市の私立病院へ就職しました。その時の同級生1人が現在の赤磐医師会会長の滝澤先生でした。

私は、その病院で脳外科医となり、脳動脈瘤、脳腫瘍など手術を行ってまいりました。

また、二次救急病院でしたので、救急診療にも携わっていました。若いころは結構hardな仕事をしていたのですが、最近は外来診療のみにさせてもらっていました。

そんな時、今年の滝澤先生からの年賀状で、メールアドレスを教えてくださいとのこと。どうしたのかなと思いつつ、メールをお送りしたところ、今回のお話があり、今更ながら不思議な縁を感じて、こちらの病院へ赴任する決心をしました。

回復期リハビリ自体は、今までの私の専門からは、全くの無縁というわけではありませんが、違ったものであることは事実で、十分なことができるかどうかは今後の私の課題であります。一旦決心したことでするので、粘り強く頑張っていく所存でございます。

みなさまのご指導、ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



## 新人紹介

### 外来・看護師 ● 藤田 裕美



外来での勤務は初めてで不安なことはありますが、皆様に助けをもらいながら頑張っています。忙しい中でも患者さんの気持ちに配慮した細かな看護が出来るよう、心がけていきたいです。ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、よろしくお願いいたします。

### 西3階・看護師 ● 中田美代子



この度、非常勤という形で勤務させていただくことになりました。結婚を期に退職し、主婦業、子育てに追われて気づくと長いブランクとなってしまいました。

た。特に電子カルテに時の流れを感じていますが、少しずつ憶えていって、早く医師会病院の波に乗れるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

### 東3階・看護助手 ● 石野由美子



2月から東3階病棟の看護助手として働くことになりました。

これまで介護施設で働いていました。病院は不慣れなため、分からない事も多いと思いますが、よろしくお願いいたします。



# 病棟紹介

東3階 病棟師長 藤本 由紀子

昨年7月に東3階病棟の病棟師長になりました。藤本由紀子です。

東3階病棟の対象となる患者さんは、内科急性期、検査入院、糖尿病教育などです。さまざまな患者さんが入院されますが、検査入院では内視鏡検査を主体に行い、また糖尿病の教育指導も行います。あわただしい毎日ですが、看護部の理念である『地域社会との連携を深め、信頼される温かい看護』を目指して、日々切磋琢磨しています。

現在、東3階スタッフは、看護師長1名、主任看護師2名、看護師18名、看護助手6名、病棟事務1名です。今年2月より人事異動もあり、平均年齢36.2歳と若返りました。若いパワーに後押しされ、両主任に支えられながら、明るくよりよい病棟づくりのため、看護師長の仕事をがんばっています。

私たちの目指すべき仕事は、問題を認識して、自分の事のように取り組むことができる自立した看護と、ちょっとした気遣いをお互いにしつつ『和』を持って、看護に携わることのできる病棟づくりです。

ある研修会で「患者さんは変化を求めて病院に来る」と、講師の先生よりお聴きしました。痛み、不安のある患者さんが、少しでも良い方向に変化できるよう、看護師が患者さんと一緒になって、目標を定め、実践を行ない、変化をもたらす手助けができるような看護を目指します。そして、一人ひとりの生き方に合わせた看護サービスが提供できるよう努力していききたいと思います。よろしく願いいたします。



## 接遇委員会から

当院の基本方針の一文にもある、常に礼儀正しく、やさしく、温かい心で、患者さんに接することで病気に対する不安や恐怖を取り除き、快適な空間で医療を提供できるよう接遇委員会として日々活動を行っています。

先日2月21日には成和産業株式会社CS推進部平儀野真紀先生を講師としてお招きし、～ひとりひとりのココロに残る接遇を～テーマに接遇研修会を行い、相手の立場に立った話し方、気持ちを伝えるコミュニケーション方法等、具体的な例を上げてその接遇方法を学び、職員個々の接遇を改めて見直すキッカケとなりました。

毎日同じ業務を行っている、ついつい慣れが出てきますが、自分にとってはたくさんいる中の一人の患者さんでも患者さんにとっては一人の病院スタッフです。常に患者さんを尊重し、患者さんの気持ちに対する配慮を忘れることなく、職員一人一人が赤磐医師会病院を代表する意識を持って接遇を行えるよう接遇委員会として努めていきたいと思えます。

接遇委員会



## 晴れやかネットワーク

健診科副室長 松江良一

平成24年10月、岡山県、県医師会、県病院協会の3者により「医療ネットワーク岡山協議会（晴れやかネットワーク）」が設立されました。既に全国にはいくつかの地域医療連携ネットワークがあり（京都のまいこネット、島根のまめネット、長崎のあじさいネット等々）、基幹病院（開示施設）と地域全体のネットワーク（閲覧施設）を構築し、医療の質の向上を目指すということを目的としています。このネットワークで実現できることは、閲覧施設の効果として、紹介先病院での治療内容、経過をいつでも自由な時間に検査（画像含む）、看護サマリー等確認できます。開示施設としては患者さんの退院時に際し、速やかに紹介元医療機関に諸種御報告することができます。また患者さんにとっては、利便性の向上や医療の効率化が図られ、検査・投薬等の重複を防止し、病病連携・病診連携を促進した医療資源の有効活用が可能となります。特に、当院のような地域医療支援の機能を担う施設においてはこのネットワーク設営が強く望まれるところです。また、このシステムは同意を得られた患者さんのみの情報を専用IDをもった医師のみが閲覧できるという高度なセキュリティ対策をもって個人のプライバシー保護が守られています。当院は開示および閲覧施設として登録いたします。

当院医療情報の共有化によって会員の先生方に速く、より細かな医療情報の提供と患者さんへのスムーズで効率的な安心できる医療提供に努め、地域医療へ寄与できるよう努めてまいります。

# 病院増改築工事の お知らせと概要について

総務課 課長 山本英人

当院は、多様化された医療ニーズに応えるため、平成27年1月の完成を目途に本年3月から病院増改築工事に着手いたしました。

工事期間中も従来通り診療を継続いたしますが、患者さんをはじめ来院される皆さま、近隣の住民の皆さまには大変ご迷惑おかけすることになります。何卒ご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

## ◆回復期リハビリテーション病棟の新設

岡山県東備地域では、まだ設置されていない回復期リハビリテーション病棟を新設し、同時にリハビリテーションセンターの整備を計画しています。

(回復期リハビリテーション病棟とは、脳血管疾患または大腿骨骨折等の整形外科的疾患によりリハビリテーションが必要な方を専門的に受け入れ、集中的にリハビリテーションを行うための専門病棟です。)

## ◆災害に強い安心できる病院

大規模な災害が起きた時も病院の機能を止めず、必要な医療が提供できるようにします。震災の教訓を踏まえて、新病棟には設備用地下ピットや排水槽の設置、また大型自家発電機を設置します。

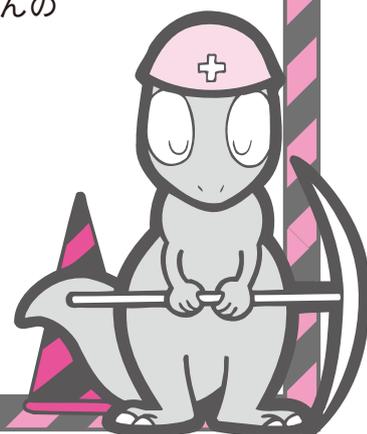
万一の災害時には患者さんの命を守り、災害時の救急医療の拠点病院としての役割を果たします。

## ◆病棟の療養環境の充実

現在の病棟は6人部屋の多床室が多いため、アメニティの充実を図り、その多くを4人部屋とし、さらに個室又は2人部屋を多めに確保し、患者さんの療養環境を整えます。

## ◆健診センターの整備

地域の皆さまの公衆衛生の向上を図るため健診体制を強化し、成人病健診、特定健診、特定保健指導、人間ドック等にも積極的に対応していきます。



# 赤磐医師会病院 外来診療・検査担当表

平成25年4月8日現在

		月	火	水	木	金	土
外 来 診 療	内科一診 (再診)	川口 憲二 院長	楨本 剛	柚木 直子 内科医長	緒方 正敏 内科医長	川口 憲二 院長	休 診
	内科二診 (初診)	柚木 直子 内科医長	緒方 正敏 内科医長	川口 憲二 院長	蓮尾 英明	蓮尾 英明	
	外 科	戸田佐登志 副院長	宮木 功次 診療部長	内田 卓之 外科医長	戸田佐登志 副院長	宮木 功次 診療部長	
	整形外科	片山 信昭 整形外科医長		片山 信昭 整形外科医長		片山 信昭 整形外科医長	
	リウマチ外来 (予約・紹介制)		片山 信昭				
	泌尿器科			岡田 裕子		渡邊 豊彦	
	糖尿病内科 (予約・紹介制)	清水 一紀					
	循環器科 (予約・紹介制)	灘 隆宏	木村 朋生		赤木 達		
	腎臓内科 (予約・紹介制)		梅林 亮子				
	神経内科 (予約制)					香西 由子	
疼痛外来 (予約・紹介制)		西江 宏行					

診療受付時間 午前8時30分 ～ 午前11時	整形 外 科	火・木曜日：午後1時～午後3時
	リウマチ外来	火曜日：午後1時～午後3時
	筋電図検査につきましては事前に整形外科医師にご相談下さい。	
	泌 尿 器 科	水曜日：午前8時30分～午前11時・午後1時～午後2時 金曜日：午前8時30分～午後0時（診察は午前10時からとなります）
	循 環 器 科	月・火・木曜日：午前9時～午前11時・午後1時30分～午後5時
腎 臓 内 科	第2・4火曜日：午後1時～午後2時30分	



## ひいさんの甘酒（甘酒ゼリー）

※このスイーツの名前のひいさんとは発案者の名前からとったものです。

<1人分> エネルギー：75kcal・たんぱく質：3.5g・食塩：0.1g

### <作り方>

- ①ゼラチンは水でふやかしておく。
- ②豆腐はレンジで90秒間加熱し、キッチンペーパーで包んで10分間おき水分をきる。
- ③牛乳、甘酒を火にかけ、沸騰する前に火を止め、①を加えてよく溶かす。
- ④②③を合わせ、ミキサーにかけペースト状にする。
- ⑤4つに分け、冷蔵庫で冷やし固める。

※甘酒には、ビタミン、食物繊維、アミノ酸、大量のブドウ糖が含まれています。「酒」の名称はありますが、アルコール分は低く誰にでも飲みやすいです。ただし、幼児は注意が必要。冬は温かく、夏は冷やして生姜を入れるとおいしいですよ。

\*「いっしょに食べよ!」ライフサイエンス出版 あかいわチームクッキング作 より



材料（4人分）

絹ごし豆腐	70g
牛乳	130g
甘酒（薄めるタイプのもの）	200g
ゼラチン	2.8g
ゼラチン用水	30g

## 地域医療支援病院 赤磐医師会病院

〒709-0816 岡山県赤磐市下市187-1

TEL 086-955-6688 (代) FAX 086-955-4946

E-mail: akaiwahp@gamma.ocn.ne.jp HP <http://www.akaiwa-mah.jp/>

発行日 平成25年4月15日

